



二小のスポ少野球チーム 元気な声が響きます



外は雪でもバードゴルフが楽しめます



### 利用者が多いのはどの競技？

この2月の利用者を競技別に統計してみました。

利用者は少年野球が一番多く、小学校のスポ少、中学校の部活などが冬間に練習を行っているそうです。

テニスやバードゴルフなど野球以外にも幅広い年齢層で利用されていることがわかりました。

### 使用時間と冬期間の予約の実態について！

使用時間は、午前9時から午後9時までの12時間、そのうち、1団体が使用できる時間は2時間までとなっています。（予約が入っていない場合は、

延長できます）

使用する日の1ヶ月前から申し込みできます。朝早くから並んで予約する人もいて、電話にできることができない場合もあるそうです。

管理者が、時々市民から、「予約が取れない、取りにくい」と言われることがあります。予約受付開始時間は午前8時30分からであり、それ以前は受け付けはしないという決まりで、常に公平に対処しているのだそうです。そのことをどうか理解してほしいそうです。

### 子どもたちの元気な声が響きます！

取材当日、二小のスポ少野球チームが練習をしていたので、子どもたちに土床体育館についての印象を聞いてみました。

最初に出たのは「うれしい」「楽しい」と言う元気な声でした。そして、次々に「ノックができる」「バッティングができる」「夏と一緒に練習ができる」「体育館の練習は床だから、土の感触がない、でもここだと土の感触がわかる」「雪がないので走りやすい」「おもいっきり体を動かせる」など、週1回、ここで練習できることに感謝しているようでした。

目標は、全県優勝だそうです。土床体育館での冬場の練習成果が、春・夏の大会に結びついていけばいいと思います。

### 保護者も協力して子どもを支えています

子どもたちが利用するために、保護者が協力してこのように冬場の練習の場を確保しているとのことでした。

さらに送り迎えなどで、陰の力で子どもを支えています。

筋力トレーニングやスタミナ作りなどが中心となる冬場にボールを握れる貴重な練習の場として利用させてもらえることは保護者にとってもうれしいとのことでした。

### 取材を終えて

場所もよくわからずに、今回初めて入りましたが、土床体育館をこんなに喜んで、たくさんの方が利用していることに驚きました。

雪国、能代にとって土床体育館というものは、ある意味、ぜいたくな存在なのではないでしょうか。満8歳になる土床体育館は、幅広い年齢層が冬場でも土の感触を忘れずにスポーツを楽しむということ、今後ますます利用されていくと思います。

市の財政を考えると、私たち市民は、快適さや便利さだけを要求するのではなく、マナーを守り、思いやりを持つことが必要なのではないかと思いました。